

県は27日、くまモンや熊本に関する知識を問う「くまモン検定」を11月1日から来年1月31日まで実施すると発表した。県は、くまモンや熊本を深く知ることが「県内を訪れる



2022年11月に「くまモン検定」が始まるのを前に、試しに問題を解く尚絅大の学生ら。昨年10月、熊本市中央区

くまモン検定 来月から 実施回数2

きっかけになる」と期待している。くまモンが初めて披露された2010年以降に活躍したイベントの場面などから、選択式の50問を出題する。受験希望者はくまモン検定のホームページに氏名やメールアドレスなどを登録。熊本日日新聞社が過去の掲載記事を参考に作成した問題を解き、8割以上の正解で合格となる。無料で何度でも挑戦できる。

検定は2回目。初回の昨年は2825人が受験し、1038人が合格した。合格率は36%で、県くまモングループの担当者は「今回も同程度のレベル」と話している。

熊日のホームページでは300問の模擬問題を出題しており、参考にした掲載記事も閲覧できる。閲覧には熊日ID会員の登録(無料)が必要。(横川千夏)